

一宮市総合戦略の基本目標・基本的方向(案)

(国の基本目標)

- ①地方における安定した雇用を創出する
- ②地方への新しいひとの流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

【メインテーマ(大目標)】(案)

| | |
|-----|---|
| (ア) | 木曾川が育む豊かな自然と都心(名古屋)まで10分の利便性を活かしたまちづくり ～若者や子育て世代の希望をかなえ、心豊かに暮らせるまちを目指して～ |
| (イ) | 木曾川が育む豊かな自然と都心(名古屋)まで10分の利便性を活かしたまちづくり ～芸術と文化、スポーツにあふれる、ずっと暮らしていきたいくなるまちの創造～ |
| (ウ) | 木曾川が育む豊かな自然と都心まで10分の大いなる「トカイナカ(注)」で、ゆとりある子育てを楽しむまち 注: 都会と田舎の造語 |
| (エ) | 都会と田舎、伝統と新しさがある、子育てにやさしく、安心して暮らせるライフスタイルを創造する |
| (オ) | 都会と田舎、伝統と新しさが融合する、子育てにやさしく、安心して暮らせるライフスタイル「いちのみや生活」を創造する |
| (カ) | 一宮らしさに磨きをかけ、選ばれるまち「ICHINOMIYA」を創造する |
| (キ) | 安心して子どもを育てられる環境と充実した教育環境で、子育て世代と未来を拓く子どもたちを応援するまち |
| (ク) | 産業の活性化と充実した子育て支援策で、次世代を担う若者の希望をかなえる |
| (ケ) | この街を元気に。ここから始まる地方創生。 |

(国の基本目標・・・①地方における安定した雇用を創出する)

【基本目標①】(案)

| | |
|----------|--------------------------------|
| ① (ア) | 「しごとを創り、働く力を育むまち」をつくる |
| ① (イ) | 「地域産業の育成と新たな雇用を発掘し、活力あるまち」をつくる |

【基本的方向①】(案)

| | | |
|----------|--|--|
| ① (ア) | 企業誘致、起業・創業支援による新たな産業の定着と、テキスタイル産業や農業のブランド化・成長産業化をはじめとする市内産業の活性化により、安定した雇用を創出する | |
| ① (イ) | ICTを活用した次世代を担うテキスタイル産業の振興や人材育成、農業のブランド化・成長産業化をはじめとする産業の競争力強化、企業誘致や起業・創業支援による雇用の創出と就業形態の多様化に対応する柔軟な就業機会を創出し、安定的な雇用を創出する | |
| ①-1 | 多様な手段による企業誘致の推進 | 土地利用の見直しや柔軟でスピード感ある土地政策の展開など多様な手段により、積極的な企業誘致を推進する。 |
| ①-2 | 既存産業の育成・支援 | 既存補助金の有効活用を図るとともに、専門家による相談事業を行う。 「愛知ブランド企業」など、力ある産業を積極的に支援する。 利用可能なオープン・データを公開する。 |
| ①-3 | 尾州テキスタイル産業の育成・ブランド化 | 主要産業であるテキスタイル産業の活性化を図るため、人材育成、新商品の開発、販路拡大に向けたプロモーション活動等を行う。 尾州織物の優位性を発信するとともに、品質に優れた織物を生かした新たなブランドとなる製品づくりを目指す。 |
| ①-4 | 起業・創業しやすい環境の整備 | 関係機関と連携したトータルの支援により、事業経験のない個人でも起業・創業できる環境を整える。 |
| ①-5 | 市内企業への就職支援 | 企業の魅力や情報の積極的な提供などにより、就職を希望する若者への支援と市内企業の人材確保を支援する。 |
| ①-6 | 海外市場も意識した農業の成長産業化 | 地産地消を一層推進するとともに、海外も意識した積極的な戦略と市場拡大をめざし、農産物・農産加工品のブランド化と地場産農産物の販売促進を図り、農業の成長産業化を目指す。 |
| ①-7 | ワーク・ライフ・バランスの推進 | 女性が働きやすい環境づくりや、全ての方が家庭と仕事の両立が図られる環境づくりを支援する。 |

(国の基本目標…②地方への新しいひとの流れをつくる)

【基本目標②-A】(案)

| | |
|------------|---|
| ②-A (ア) | 「一宮らしさをアピールし、人が集まり魅力ある躍動のまち」をつくる |
| ②-A (イ) | 「歴史ある文化と伝統の再発見と新たな観光資源の発掘により、心躍る魅力あるまち」をつくる |

【基本的方向②-A】(案)

| | | |
|------------|---|---|
| ②-A (ア) | 名物や特産品、伝統と新たな観光資源の発見、魅力あるイベント、積極的なシティプロモーションなどを通じ一宮らしさをアピールし、訪れてみたいくなる魅力あるまちを創出する | |
| ②-A (イ) | 趣向を凝らしたイベントの開催や歴史ある文化や伝統、名産品・特産品等の積極的な情報発信を行い、地域の魅力を磨き上げ、人をひきつけるまちを創出する | |
| ②-1 | 一宮ブランド製品のPRと発掘 | 名物商品、一宮市観光物産品、いちのみや食ブランドなどで選定された一宮ブランドを積極的にPRし、販売促進を図るとともに、新たなブランド産品を検討する。 |
| ②-2 | オリジナル食文化の発信 | 発祥の地といわれるモーニングや地場産品を使った料理などをテーマに一宮市のオリジナルな食文化を発信する。 |
| ②-3 | 歴史・伝統、文化、新しい魅力発見による観光資源の発掘 | 一宮市の歴史・伝統、文化を再認識し、市内の飲食店や街並みも含め、ICT技術を利用した新しい発想の観光ツールの導入など新たな観光資源を発掘する。 |
| ②-4 | 一宮らしさをアピールする集客イベントの開催 | 伝統あるまつりや七夕まつりなど、一宮市の特色を活かしたイベントをより魅力あるものにするるとともに、新しい発想によるイベントを開催し一宮市への観光客の誘致を図る。 |
| ②-5 | 国内外に向けたシティプロモーションの展開 | 一宮市の観光・イベント、地元特産品などに加え、交通の利便性と豊かな自然を併せ持つ住環境の良さを、国内のみならず海外にも目を向け、積極的なプロモーション活動を実施する。 |

【基本目標②-B】(案)

| | |
|------------|---|
| ②-B (ア) | 「街のにぎわいと水辺の風景が織りなす、暮らしたくなるまち、ずっと住みたいまち」をつくる |
| ②-B (イ) | 「清らかな水が育む自然とひとが安らぐ、調和のとれた、ずっと暮らしていきたいくなるまち」をつくる |

【基本的方向②-B】(案)

| | | |
|------------|---|---|
| ②-B (ア) | 都心まで10分の利便性とにぎわいのある街、木曽川が育む豊かな自然を併せ持ついちのみやの魅力を活かし、豊かでゆとりある暮らしやすいまちを創出する | |
| ②-B (イ) | ひかり輝く木曽川の水面と豊かな緑があふれる自然環境を活かし、自然とスポーツに親しむ健康で心豊かに暮らせるまちを創出する | |
| ②-6 | 子育て世帯も意識した市内への定住・移住の促進 | 子育て世帯を含めた市内への定住・移住の促進を目指し、空き家の利活用を含めた様々な支援を行う。 |
| ②-7 | にぎわいを創出する中心市街地の活性化 | 一宮駅を中心とする中心市街地に新たなにぎわいを創出するため、商業、医療、福祉、住宅等の都市機能の拡充、立地促進を図るとともに、若者を意識した新たなまちづくりのために規制緩和を含め取り組む。 |
| ②-8 | 自然と親しめる木曽川沿川の整備 | 木曽川沿川の遊歩道・自転車道や138タワーパークをはじめとする様々な公園を含め、水辺の魅力と自然を満喫できるように整備する。 |
| ②-9 | する・みる・ささえるスポーツの振興 | 木曽川沿川の遊歩道や自転車道、総合体育館などの体育施設を活用し、世界的スポーツイベントに関連する事業や魅力あるスポーツ大会などを開催する。 市民が様々な機会を通じスポーツに触れ、自らスポーツに親しむ環境づくりを行う。 |

(国の基本目標・・・③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる)

【基本目標③-A】(案)

| | |
|------------|---------------------------------|
| ③-A (ア) | 「出会いから子育てまで、希望をかなえるまち」をつくる |
| ③-A (イ) | 「子どもの笑顔があふれる家庭、理想の家庭が持てるまち」をつくる |

【基本的方向③-A】(案)

| | | |
|------------|--|--|
| ③-A (ア) | 出会い・結婚・妊娠・出産・子育てまでのトータル支援により若者の希望をかなえ、安心して子どもを産み育てられる環境を創出する | |
| ③-A (イ) | 結婚に対する意識を高め、経済的にも身体的にも子育ての負担を減らし、若者が家庭を築きやすい環境を創出する | |
| ③-1 | 気軽に参加できる出会いの場の提供 | 結婚を希望する方や異性と交流を図りたい方を対象に、スポーツ・アウトドアなどの趣味を通じて気軽に参加できる出会いの場を提供する。 |
| ③-2 | 妊娠・出産に対する支援 | 不妊に悩む方の経済的負担を軽減するなど、出産に対する支援を行う。 |
| ③-3 | 安心して子どもを預けられる場と子育て情報の提供 | 放課後児童クラブや放課後子ども教室、一時預かりの充実など、安心して子どもを預けられる環境を整備する。子育てに対する情報の充実を図る。 |
| ③-4 | 経済的支援による子育て世代の負担軽減 | 子育て世代の経済的負担軽減につながる支援策を実施する。 |

【基本目標③-B】(案)

| | |
|------------|-----------------------------|
| ③-B (ア) | 「子どもの未来を育み、健やかに育ち学べるまち」をつくる |
| ③-B (イ) | 「子どもが夢を持ち、のびのびと育つまち」をつくる |

【基本的方向③-B】(案)

| | | |
|------------|--|--|
| ③-B (ア) | 快適な保育・学習環境の整備と特色ある教育内容、夢を育てる仕組みづくりにより、次世代を担う子どもが健やかに育ち学べる環境を創出する | |
| ③-B (イ) | 創意工夫をした教育内容と幅広い体験により、子どもが夢を持って学び、成長できる環境を創出する | |
| ③-5 | 快適な保育・学習環境の整備 | 快適に学び育つ環境を整備するため、小・中学校及び保育園への空調設備の導入など、学習環境の充実を図る。 |
| ③-6 | 創意工夫をした教育内容の実施 | 先進的取組みとして実施している英語教育など、創意工夫をした教育に取り組む。 |
| ③-7 | 将来を担う子どもの夢の発掘と育成 | 職業・スポーツ・科学・芸術など様々な分野に次世代を担う子どもが夢を持ち、実現することを支援する仕組みを検討する。 |

(国の基本目標・・・④時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する)

【基本目標④】(案)

| | |
|----------|--|
| ④ (ア) | 「安心な暮らしと豊かな心を育むまち」をつくる |
| ④ (イ) | 「地域のつながりを大切にし、犯罪の無い、安全で安心な暮らしができるまち」をつくる |

【基本的方向④】(案)

| | | |
|----------|---|---|
| ④ (ア) | 行政と市民が協力し、地域の絆で支えあう、「安心・安全・快適なまち」を創出する | |
| ④ (イ) | 防災・防犯対策の推進と、地域公共交通・道路等の整備により、「誰もがいつまでも快適に暮らせるまち」を創出する | |
| ④-1 | 地域で支えあう防災・防犯対策の推進 | 消防団や地域の自主防災・防犯組織による防災・防犯対策を推進する。 大規模災害に備えた情報提供システムの整備や、防犯カメラ設置など監視による防犯対策の強化に取り組む。 |
| ④-2 | 一宮市固有の制度を活用した地域のつながりの強化 | 地域づくり協議会や市民が選ぶ市民活動支援制度など一宮市固有の制度の利点を活かし、市民が主体となった活動と地域のつながりを強化する。 |
| ④-3 | 地域公共交通の活性化 | i-バスや生活交通バスなど既存の公共交通機関の利便性を向上させる。 既存の公共交通機関に代わる新たな公共交通の可能性を探る。 |
| ④-4 | 道路・橋梁の整備による円滑な交通の確保 | 歩行者・自動車の安全な通行を確保するための道路・橋梁の計画的な整備を行う。 |
| ④-5 | 健康寿命の延伸 | 高齢者支援事業の拡充と、健康維持のための健康診査や健康増進を目的とする公園整備などを行う。 |
| ④-6 | 行政サービスの推進 | ICTやデジタル技術・マイナンバーを利活用し、行政サービスの向上を図る。 |